



第27号

職業能力開発総合大学校同窓会

滄水会ニュース

滄水会ニュース 第27号 発行: 2017年7月 発行者: 滄水会会长 服部信治
編集委員: 藤井信之 田村仁志 前川秀幸 和田浩一 吉水健剛 藤野栄一 松本和重 藤田紀勝
宮崎真一郎 塚崎英世 二宮敬一 中谷努 山崎尚志
〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1 職業能力開発総合大学校校内 滄水会事務局
FAX: 042-346-7879 E-mail: sousuikai@uitec.ac.jp

会長ごあいさつ

滄水会会长、10期卒業の服部でございます。
職業能力開発総合大学校が1961年に創立されてから
今年で56周年をむかえ、本大学校同窓会組織である滄
水会会員も約9,000名となっております。今年は3年に
一度の滄水会総会、懇親会を10月14日（土）に日本プ
レスセンターで開催いたします。

つきましては、総会開催に合わせ、各期の同期会を開
催していただくことを提案したいと思います。また、総
会に合わせて毎回同期会が開催されることを定例化して
いただければ幸いと思っております。

さて、私の滄水会役員の任については次回の総会まで
となります。副会長として3期9年間、会長として2期、
6年間務めさせていただき、十分な働きができたかどうか

かわかりませんが、副
会長、学内理事の皆さ
んの協力をいただき、
ここまで務めさせてい
ただきました。

最後になりました
が、卒業生のご活躍と
ご健勝をご祈念いたし
まして、ご挨拶に代え
させていただきます。



会長 服部信治

平成28年度卒業式・滄水会賞授与式

平成29年3月23日（木）東京都小平市にある「ルネコだいら（小平市民文化会館）」で平成28年度職業能力開発総合大学校卒業式が挙行され、本会からは服部会長が出席し、祝辞を述べられました。さらに、服部会長より将来、社会において大いに貢献が期待される卒業生4名に「滄水会賞」が授与されました。受賞者のみならず、すべての卒業・修了生のご活躍と社会への貢献を、滄水会会員一同心より祈念しております。

受賞者から喜びの声

この度、滄水会賞を受賞することができ、非常に嬉しく思います。大学校での4年間は、座学や多くの実習によって、充実した日々でした。その中で私は、多くの知識や技術、技能を得ることができました。さらに、さまざまな人とのコミュニケーションを通して、精神的な面での成長を得ることができました。このように充実した学生生活を送ることができたのは、先生方をはじめ、友人たちの助けがあったからだと思い、たいへん感謝して



左より 藤井副会長 機械専攻 松本泰徳 電気専攻 立田翔太 服部会長 電子情報専攻 古内宏和 建築専攻 斎藤綾乃

おります。学生生活を終え、私は兵庫職業能力開発促進センターに配属となり、職業訓練指導員免許と修士の学位を取るため、職業能力開発研究学域に入學し、勉強に励んでいます。2年間で指導員免許と修士を取るのは、大変厳しいですが、その分自分自身の力になると思い、取り組んでいます。指導員免許を取得後は指導員として、早く受講者の役に立てるよう自己研鑽を積んでいきたいと考えています。

（総合課程 電子情報専攻 古内 宏和）

通常総会のご案内

滄水会通常総会開催の年となりました。通常総会を下記の要領にて開催させていただきたくご案内申し上げます。特別講演会には、元F1レーシングドライバーで、現在は、神奈川県相模原市終身名誉観光大使や自転車ロードレースチーム「TeamUKYO」代表で活躍されております片山 右京 氏をお招きし、ご講演頂く予定です。

会員の皆様おかれましてはご多忙中とは存じますが、特別講演をお楽しみいただくとともに、総会ならびに懇親会へご出席くださいますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 通常総会

日 時 平成29年10月14日（土）13：00～14：00（受付 12：30～）

場 所 アラスカ日本プレスセンター店

〒100-0011 東京都千代田区内幸町2-2-1 日本プレスセンタービル10F

（会場へは公共交通機関でお願いいたします。会場へのアクセスにつきましては、アラスカ日本プレスセンター店HP【<http://レストラナアラスカ.jp/presscenter/access.html>】をご覧ください。）

2. 特別講演会

日 時 同日 14：15～15：30（通常総会終了後）

場 所 通常総会と同会場

講演者 片山 右京 氏

テーマ 「挑戦をつづけるチームと絆」

会 費 無料



片山 右京 氏

3. 懇親会

日 時 同日 15：45～17：45（特別講演会終了後）

場 所 通常総会と同会場

会 費 8,000円

なお、通常総会及び懇親会に出席される方は、**同封の葉書**または**E-mail** (sousuikai@uitec.ac.jp) までご連絡をお願いします（8月31日（木）申込み切）。

本総会では、会則12条および選挙に関する細則に則り、役員（会長、副会長、理事、会計監事）の改選を行います。

平成29年～32年の役員に立候補する会員は、文書に役職名を明記の上

8月31日（木）（必着）までに書留にて滄水会事務局へ送付してください。

※詳細は滄水会HPの公示をご覧ください。

<https://www.sousuikai.net/>

滄水会HP⇒



滄水会/SOUSUIKAI

職業能力開発総合大学校長期課程既卒のみなさま
平成30年度職業能力開発職（職業訓練指導員）募集について

追加募集決定！

当機構では、職業能力開発総合大学校長期課程を卒業された皆様を対象に採用選考を実施いたします。
長期課程を卒業され豊富な経験をお持ちの皆様だからこそ、求職者や学卒者の方へ就職に必要なものづくりに関する技能・技術指導や就職支援などを行う公共職業訓練の現場で、ご活躍できると期待しております。
これまでの経験と技能・技術を活かしていただき、私たちとともに社会貢献いたしませんか。1次試験は最寄りの職業能力開発促進センターで受験できます。皆様の積極的な応募をお待ちしております。

1. 募集職種

(必要な指導員免許)

機械 溶接 電気 電子情報 建築

(機械科、溶接科、電気科、電気工事科、電子科、コンピュータ制御科、建築科、建設科)

2. 応募資格

職業能力開発総合大学校長期課程卒で応募職種関連実務経験が

平成30年3月31日までに3年以上有する方。

※職業能力開発総合大学校は旧職業能力開発大学校及び旧職業訓練大学校を含みます。

3. 募集内容及び応募方法（応募に関しては、平成29年9月8日（金）まで随時受付します。）

待遇、募集内容の詳細及び応募方法は、当機構ホームページをご覧ください。

(<https://www.jeed.go.jp>)

【問い合わせ先】

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 総務部人事課人事第五係
〒261-8558 千葉市美浜区若葉3-1-2

電話番号 043-213-6129,6176 FAX番号 043-213-6808

当機構は、職業能力開発総合大学校を運営しております。

★ 職業大フォーラム2017開催のご案内

職業大では、今年で5回目となる「職業大フォーラム2017」が下記のとおり開催されます。職業大フォーラムは、言わば職業能力開発研究の全国大会です。“知の創造を小平から”のキャッチフレーズのもと、その目的は、職業能力開発に関する、さまざまな分野の講演、研究発表および議論の場を提供することにあります。一日目には、書家/博士(書道学)の根本 知氏をお招きして招待講演、二日目には、日産自動車(株)電子技術・システム技術開発本部理事の吉澤 隆氏をお招きして特別講

演を予定しています。

第25回職業能力開発研究発表講演会では、職業大教職員、学生、全国の職業訓練指導員だけでなく、企業、団体、大学の技術者、技能者、研究者など、職業能力開発に携わる方々が幅広く講演されます。滄水会のメンバーの皆様も、是非、職業大フォーラムにご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

なお、本年度の開催に際し、滄水会のご後援を戴いています。

- 開催日 平成29年10月20日（金）・10月21日（土）
- 会 場 職業能力開発総合大学校
〒187-0035 東京都小平市小川西町2-32-1

3. イベント

- (1) 招待講演 《書家/博士(書道学) 根本 知氏》
(10月20日（金）午前、3号館階段教室)
- (2) 第25回 職業能力開発研究発表講演会
(10月20日（金）および 21日（土）、3号館各教室)
- (3) 特別講演 《日産自動車(株)理事 吉澤 隆氏》
(10月21日（土）午後、3号館階段教室)

4. 参加費 無料（事前の聴講申し込みは不要です。）

5. 大会ホームページ

詳細は以下の大会ホームページをご覧ください。
<https://www.uitec.jeed.go.jp/kiban/research/>

6. 問い合わせ先

職業大フォーラム事務局
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構
職業能力開発総合大学校 基盤整備センター企画調整
課TEL: 042-348-5075、FAX: 042-348-5098
E-mail : fukyu@uitec.ac.jp

滄水会地方支部活動報告

(1) 滄水会中国・四国支部懇親会

[平成28年6月3日（金）～4日（土）]

NHK大河ドラマ「花燃ゆ」の舞台にもなった山口県の湯田温泉ユウベルホテル松政にて中国・四国訓大OB滄水会が、19名の参加者が集まり開催されました。各地域の活動等の情報交換が行われ、楽しいひとときとなりました。



滄水会中国・四国支部懇親会

(2) 滄水会九州支部懇親会

[平成28年10月8日（土）]

九州のホテルセントラーヴィ博多にて、小路副会長も出席して滄水会九州支部懇親会が開催されました。今回は平成21年に続き2回目であり、36名が集い、楽しいひとときを過ごしました。次回は宮崎、鹿児島、沖縄のOBにも呼びかけることとなりました。



滄水会九州支部懇親会

(3) 滄水会青森支部懇親会

[平成28年11月25日（金）]

青森地域における機関、県立の能力開発施設等の職員が連携を強化し、人材育成、職業能力開発等を行っていくことが重要になってきています。今回青森のラ・プラス青い森にて、会員相互の触れ合いを通じて、今後の地域における職業能力開発及び滄水会の発展につなげることを目的に10名の参加者が集い交流会を開催しました。

(4) 訓大空手道部同窓会

[平成28年9月3日（土）～4日（日）]

山口市湯田温泉にて、富崎顧問（機械7期）や秦理事（溶接19期）ほか15名が集い、懇親会を開催しました。台風12号が接近する悪天候の中でしたが、楽しいひとときを過ごし、同窓としてのさらなる結束を誓いました。



訓大空手道部同窓会

(5) 訓大10期生同窓会 (in熊本)

[平成28年10月28日（金）～29日（土）]

今年で65歳を迎える節目の年、また熊本地震の復興支援ということもあり、九州で開催しようと全国から26名の方が集まり、昼はゴルフ大会、夜には宴会そして翌日は旅行会と大いに盛り上りました。43年ぶりに会う人などもいて、本当に懐かしいひと時を過ごすことができました。最後に、次の開催については3年後にやろうと参加者みんなで確認をしてしばしの別れをすることとなりました。今回は全員に連絡が行き届かない部分もありましたので、次回はより多くの方にお声掛けをしたいと考えています。



訓大10期生同窓会 (in 熊本)

卒業生の叙勲

平成28年度秋の叙勲が11月3日付で発令され、4,055名の方々が受賞されました。

卒業生では下記の2名の方が職業能力開発関係の長年の功績により瑞宝章を受賞されています。

- ・ 小林辰滋 氏 瑞宝単光章
元（独）雇用・能力開発機構職業能力開発総合大学校東京校校長
- ・ 下井孝二 氏 瑞宝単光章
パナソニック（株）人材開発カンパニー職業能力開発部
モノづくり研修・基盤推進課主務

職業大学生表彰制度の新設

職業大では今年度から課外活動、ボンティア活動、社会活動等において優秀な成績や顕著な功績を残し、社会的に高い評価を受けた学生または学生団体を表彰する制度を新設しました。第1回の学生表彰として以下の学生団体が顕彰を受けました。

- (1) 「ピンホール式プラネタリウムの製作を通してのものづくり実践と学園祭参加」(宇宙・天文部)

製作したプラネタリウムドームで鑑賞した地域の見学者の方々から、「夜の星空の美しさを思い起こさせてくれた」と大好評でした。

- (2) 「第9回京都・花灯路創作行灯デザインコンペ 学生賞受賞」(建築研究会)

学生応募98作品の中から学生賞1点に選ばれ、平成29年3月3日に清水寺大講堂円通殿で表彰式が行われました。



デザインコンペ 学生賞受賞作品

滄水会活動報告

【企画部門】

・PTUフォーラム(平成28年11月12日(土) 職業能力開発総合大学校にて開催)において、「ものづくりに携わって『はつかり』から『はやぶさ』まで」と題して、木材加工10期の浪崎安治氏(岩手県工業試験場<現：岩手県工業技術センター>)の講演会を実施しました。

【名簿管理部門】

- ①会員情報の管理：平成27～28年度卒業生の住所調査、全卒業生へ住所を記入お願いして回収を行うとともに、廣済堂へ卒業生からの回収データを送付して更新を行いました。
②会員情報の質向上：廣済堂から平成27～28年度の不明者リストを送付してもらい、理事を中心に不明者リストの更新情報を収集した。廣済堂へ収集データを送付して更新を行い、滄水会ニュースの送付へ反映させました。

【国際部門】

- ①留学生（卒業生）のメーリングリストの作成

卒業時の留学生名簿をもとに、メールにて「職業能力開発総合大学校栄誉賞表彰披露の会」開催報告を送信し、受け取るアドレスの確認調査を行うとともに、滄水会HPの閲覧を促しました。

- ②留学生（卒業生）名簿の充実

留学生OBの現住所等を調査しました。その結果、8名から返事がありました。(タイ2名、スリランカ1名、ベトナム1名、インドネシア4名)

- ③各国連絡員の選定

各国の連絡員となれる留学生（卒業生）を選び、連絡員をお願いしました。連絡員は8か国（インドネシア、タイ、マレーシア、フィリピン、ベトナム、ラオス、カンボジア、スリランカ）各1名です。

【組織部門】

滄滄水会会員に対して情報発信が円滑におこなえる仕組みとして、「連絡員」体制を構築しました。各期・各科の約7割(316人/467人、2017年6月時点)に連絡員を配置できることにより、連絡員を介してメールにより情報発信が可能となりました。

【広報部門】

- ①2016年7月に第26号、2017年7月に第27号の滄水会ニュースを発行しました。
②Webページに最新の地方支部の活動報告、指導員募集の情報等を適時掲載しました。
③職業大在校生（入学生）に対する滄水会への入会案内を行いました。

【総務部門】

①運営費の管理及び増資の検討

・平成27～29年度の新入生および卒業生の終身会費の入金等の銀行口座の管理

・ニュース、滄水会賞等運営費の管理

・滄水会運営費のあり方を検討

②創水会賞に関する審査会等の運営

平成26～28年度滄水会賞の審査会を開催、および卒業式にて滄水会賞授与式を運営

③理事会及び部門調整会議の運営

・理事会の開催（平成27年度：4回、平成28年度：3回）

・部門調整会議（平成27年度：5回、平成28年度：4回）

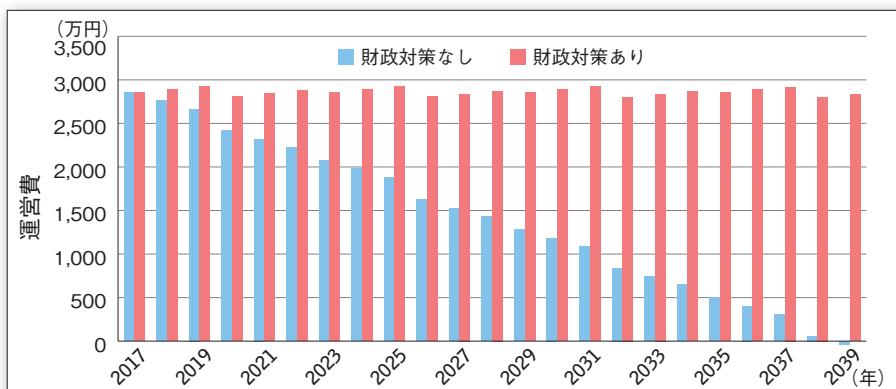
④職業能力開発総合大学校表彰に関わる滄水会の推薦に関する運用内規の検討

⑤通常総会及び臨時総会の運営

平成29年の通常総会の運営に向けて活動

運営費の財政対策

現在、職業大では専攻数及び定員の減少による終身会費の収入減に伴い、滄水会の運営費が年々減少しております。このまま財政対策を何もしないと図に示すように運営費が枯渇してしまいます(青色)。



財政プロジェクト報告

理事会では、卒業後20年経った会員の皆様に維持寄付を募るなどを試みてきたところですが、それだけでは維持できない状況です。そこで、運営費維持の財政対策として、ニュースのペーパーレス化、終身会費の値上げ、60歳を迎えた会員様に追加の会費をいただくことを検討しており、平成29年10月14日に開催される通常総会で具体的な財政対策を提案させていただく予定です。以上の財政対策により、上図のとおり運営費が維持される見通しです(赤色)。本提案は、今後の滄水会の活動において重要な決断になろうかと存じます。会員の皆様におかれましては、通常総会へご出席いただきご意見いただけますようお願い申し上げます。併せて、引き続き維持寄付にご協力をいただけますようお願い申し上げます。この件に関して、ご意見がある方は、滄水会までご連絡をお願いいたします。

事務局便り

●住所変更等のお願い

会員の皆様の住所変更等がございましたら、滄水会事務局までご連絡をお願いいたします。

住所変更方法は、同封しております会員調査票に記載の上、滄水会事務局までFAX 042-346-7879 をして頂くか、e-mail (sousuikai@uitec.ac.jp) 宛に、ご送付願います。ご不明な点などがございましたら、事務局までお問い合わせ下さい。

●維持寄付のお願い

滄水会では、会員入会後20年ごとに滄水会維持発展のために維持寄付をお願いしております。20年目の節目に是

非、滄水会を盛り上げていただきたく、ご寄付をお願い申し上げます。

今年度維持寄付依頼対象は「1996年（平成8年、33回）卒業の会員」となっております。該当の会員には払込取扱用紙を同封いたしましたので、次の要領で払い込みくださいますようお願いいたします。

維持寄付金：一口 5,000 円（できるだけ2口でお願い申し上げます）

払い込み方法：同封の払込取扱用紙をご利用の上、最寄りの郵便局から払い込みください。